

地方創生のための事業プロデューサー派遣事業のスキーム

- 受託事業者が事務局として、初年度は、事業プロデューサー採用、派遣先機関の選定、事業プロデューサーと派遣先機関とのマッチングを行い、事業プロデューサー派遣を開始（10月以降順次派遣予定）。また、受託事業者は、事業プロデューサーの活動の支援・管理業務等も実施。
- 事業プロデューサーは、派遣後、派遣先地域のニーズ掘り起こし・シーズ掘り起こしを行いつつ、地域の金融機関及び専門家等とのネットワークを構築・活用しながら、事業プロデュース活動を実施する。
- 事業プロデューサーによる活動の成功事例・失敗事例の分析によってモデルを抽出し、事業終了後に広く周知を図ることにより、事業プロデューサーの活動の地方における定着、地方での事業プロデュース活動の自立化を目指す。

